

(承認申請用)

平成29年度～平成33年度 社会福祉法人正和会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 正和会		法人番号	2000-05-007126				
法人代表者氏名	吉田 万里							
法人の主たる所在地	岐阜県加茂郡八百津町和知940番地5							
連絡先	(0574) 42-0005 障害者支援施設 しおなみ苑							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成29年 5月24日							
評議員会の承認年月日	平成29年 6月14日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成28年度末現在)	1か年度目 (平成29年度末現在)	2か年度目 (平成30年度末現在)	3か年度目 (平成31年度末現在)	4か年度目 (平成32年度末現在)	5か年度目 (平成33年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	209,340千円	169,340千円	102,940千円	89,940千円	78,940千円	0千円		0千円
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		△40,000千円	△66,400千円	△13,000千円	△11,000千円	△78,940千円	△209,340千円	
本計画の対象期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日							

2. 事業計画

(単位千円)

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	施設改修事業及び備品購入事業調設備事業	社会福祉事業	既存	しおなみ苑 苑舎 各室内系統空調設置工事	有	40,000
	小計					

2か年度目	施設改修事業及び備品購入事業	社会福祉事業	既存	しおなみ苑 苑舎屋根張替工事及び外壁塗装工事	有	63,400
	施設改修事業及び備品購入事業	社会福祉事業	既存	しおなみ苑 自動車購入事業	有	3,000
	小計					66,400
3か年度目	施設改修事業及び備品購入事業	社会福祉事業	既存	しおなみ苑 苑舎 男女の便所改修工事	有	10,000
	施設改修事業及び備品購入事業	社会福祉事業	既存	しおなみ苑 利用者のベッド更新事業	有	3,000
	小計					13,000
4か年度目	施設改修事業及び備品購入事業	社会福祉事業	既存	しおなみ苑 マイクロバス更新	有	8,000
	施設改修事業及び備品購入事業	社会福祉事業	既存	しおなみ苑 苑舎 電灯類 LED 交換	有	3,000
	小計					11,000
5か年度目	施設改修事業及び備品購入事業	社会福祉事業	新規	しおなみ苑 駐車場整備及び車庫建設事業	有	48,940
	施設改修事業及び備品購入事業	社会福祉事業	既存	しおなみ苑 苑舎 室内のクロス張替事業	有	30,000
	小計					78,940
合計						209,340

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	施設の老朽化に伴い、設備機器や車両の更新を行い、利用者の快適性と利便性を向上させることを目的として行う。
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

4. 資金計画

(単位 千円)

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
施設改修 事業及び 備品購入 事業調設 備事業	計画の実施期間に おける事業費合計	40,000	66,400	13,000	11,000	78,940	209,340	
	財源 構成	社会福祉充実 残額	40,000	66,400	13,000	11,000	78,940	209,340
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	施設改修事業及び備品購入事業
主な対象者	利用者
想定される対象者数	57人
事業の実施地域	しおなみ苑
事業の実施時期	平成29年4月1日～平成34年3月31日
事業内容	<p>平成29年度 苑舎内各室内系統空調設置工事業、現行の室外機一体型から個別式に改修を行い、利用者個々の温度管理が可能になり、生活環境の向上が図れるとともに、故障時に全館一斉停止になることもなく、個別に修理等が可能のため、利用者に不便な状態を最小限に抑えることができるため、生活環境を充実させることができるよう、更新を行う。</p> <p>平成30年度 苑舎屋根のトタン板金のため太陽熱を吸収しやすく、しおなみ苑居室内部等に熱がこもりやすい状態になっており、冷暖房設備にて対応しているが、設定温度管理など難しい面もあり、利用者の生活環境を充実させるため、既設屋根にガルバニウム鋼板によるカバー工法により、屋根の改修を行う。</p> <p>苑使用の送迎用自動車（平成15年購入）であるが、利用者の高齢化に伴い、現車では車への乗降の利便性（スライドドア・座席の高さ）が悪い面や安全システムの面でも新型車よりもリスクが高いため、利用者の利便性と安全性を充実させるため更新する。</p>

	<p>平成31年度 利用者の高齢化に伴い、トイレ介助が必要な利用者の増加で現状の洋式トイレの数では対応できないことや、介助スペースが狭いこともあり介助が困難である為、男女とも全面改修をおこない、利用者の生活環境と利便性の充実を図る。</p> <p>利用者の現在使用中のベッドが、一般のベッドのため利用者の高齢化により、手摺り・リクライニング機能・高さ調節機能などが必要になってきており、利用者の生活環境を充実させるためと、職員の介護負担軽減による、職場環境の充実を図るため更新を行う。</p> <p>平成32年度 苑外用のマイクロバス（平成12年購入）は年式が古いこともあり安全面で現在の車種より不安のあることや、乗降口のステップ設置、後部ドアからによる車椅子などの荷物の搬入が新型車は可能なため、新型車に更新することにより、利用者の乗降性や利便性の充実を図るため、更新を行う。</p> <p>現在、利用者居室の電灯は従来の蛍光灯であり、放熱の問題・寿命の問題・省エネの問題を抱えていることや、光のちらつきなどもあり、利用者の目に優しいLED電灯に交換することで、利用者の生活環境の充実を図る。</p> <p>平成33年度 駐車場の整備及び車庫建設事業は、現在の駐車スペースでは、お祭りや各行事の地域交流時に、車しか交通手段がないため、来苑者は離れた場所に駐車して行事に参加して頂くしかなく、不便な状態なので、駐車スペースを広げることで、地域交流時の来苑者の利便性を向上させることで、地域とのふれあいを充実させる。</p> <p>築20年が経過し、クロスの破損や汚れが目立ち、利用者の生活環境改善も含め、クロスの貼り替えを行う。クロスには消臭機能をもたせることにより、利用者の環境の向上、来苑者へのにおいへの配慮を行い、生活環境の充実を図る。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	8月に入札し、10月までの穏やかな気候の時に設置する。
	2か年度目	屋根工事は、8月に入札し11月末の工期とする 車検が9月満了のため、8月中に入札し、9月納車とする。
	3か年度目	6月に入札し、女子トイレから改修10月末までに完了 10月に入れ替え作業を実施

	4か年度目	車検満了までに納車（間に合わないければ、代車で対応） 8月の利用者帰省中に実施
	5か年度目	6月に入札し、年度末を完了とする。 8月に入札し、10月末を完成とする。
事業費積算 (概算)	1年目	空調設備は、見積もりによる積算（見積参考）
	2年目	屋根工事は㎡当たり 30,000 円(足場代・現場管理費等含む)の単価からの計算して、概算施行面積 2,111 ㎡で計算した積算値 $30,000/\text{㎡} \times 2111 \text{ ㎡} = 63,400 \text{ 千円}$ 車は、カタログ単価の積算（車種未定）270万～300万程度で考察 参考価格 トヨタポルテ 273万1299円 トヨタルーミー269万3089円
	3年目	トイレ改修は、見積もりによる積算 現段階で見積金額 8,432,640 円で追加工事等も含み、10,000千円の概算（見積参考） 介護用ベッドは、カタログ単価 300千円/台で10台入れ替えの積算 $300 \text{ 千円} \times 10 \text{ 台} = 3,000 \text{ 千円}$
	4年目	マイクロバスは、カタログ単価の積算 624万～862万の範囲で算出 LEDのカタログ単価の積 38,000円/1か所(工賃含む)×70～80か所で計算
	5年目	駐車場等は、おおよその概算、埋め立て 12000立米に単価 3200円/立米で計算 $12000 \times 3200 = 3840 \text{ 万円}$ 、立木伐採・転圧・舗装・外構で $13,200 \text{ 円}/\text{㎡} \times 800 \text{ ㎡} = 1050 \text{ 万円}$ 合計 4,890万円 クロスの張り替えは、おおよその概算 3,000円/㎡で施工面積 10,000㎡で計算した概算値
	合計	209,340千円（うち社会福祉充実残額充当額 209,340千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由